

ぽっかぽか きりん 9月

プール



プール開きの日に確認した4つの約束（おさない、かけない、とびこまない、大人の話をよく聞く）を毎回確認することで、一人一人の安全への意識が高まるよう働きかけてきました。子ども達自身の精神的な成長もあり、プールという気持ちが高揚して危険と隣り合わせな場でも、約束を守りながら今年も最後まで楽しむ事ができました♪

今年のプールでは“約束を意識しながら安全に遊び、水の浮力を感じながら様々な動きに挑戦する”ということを目標にスタートしました！ゆらゆらする水に身を任せることは、怖いと感じる子どもも少なくありませんでしたが、淵に捕まりながら、身体は水に揺れる感覚を感じたり、ビート板や浮き具を使ったり、大人に支えられながら水の上に寝転んでみるということをしたり、子ども達の意欲やペースに合わせて“浮力”を感じられるような活動を取り入れ、たのしむことができた夏でした🍉

プールセットの用意のご協力ありがとうございました。9月からは汗をかいた日にシャワーをしますので、水着以外のセットを引き続きご用意お願い致します！

自分達で協力して一つの事をやり切るカ〜グループ活動〜

今回は、“自分達のカでやりきる”という事を目標に他クラスを招待したお祭りごっこを開催します。

7グループに分け、各グループで話し合いをして店舗決める所からスタート。話し合いでは、普段、大人がリードしていることもあり、友達と意見交換というよりも、大人に意見を伝えるという場面も多くあったので、あえて大人は離れた所から耳をダンゴにして見守ってみました。なかなか意見が出ないグループ、1つ出た案に全員が賛成するグループ、全員やりたいことがバラバラで意見がまとまらないグループ…と様々な様子がありました。困っている様子の時には「どうやって決めようか?」「○○ちゃんは何屋さんがやってみたい?」「○○君はお祭りってどんなお店があったか覚えている?」等、少しフォローを入れると、また話が進む所もありました。

グループ活動では、自分一人が意見を言っておしまいということではできないからこそ、相手がどんな気持ちなのか、自分の意見をどのように伝えたら良いのかを考えてくることが大切になっていきます。今後も子ども同士での意見の伝え合いができる場を設けることで、様々感情を一人一人が経験していけたらと思っています。

また、他クラスの招待するにあたり、来てくれた人にはどんな気持ちになってほしいか?そのためにはどんなことをするといいいのか?等、“**相手を思って行動する**”という事を意識できるよう、お集まりの時間にみんなで意見を出し合いました。「嬉しい気持ちになってほしい」「楽しんでほしい」そのためには「ワイワイ楽しくやる」「けんかをしてはいけない」などいろんな意見が出ていたので、本番でもそれを意識して、自分達もお客さんにも楽しんでもらえるお祭りにできたらいいな💡

“このお祭りは大人がやるのではなく、きりん組の友達みんなが協力して、初めてできるお祭りだよ”ということ子ども達には伝えていきます。クラスでやったりハーサルでは、衣装も本番同様にすることで子ども達のテンションはMAXでした!!仲間意識が高まったり、達成感を感じられる機会になりそうです(*^-^*)